

個性派ミュージシャンの
音楽がぶつかり合う
最強のブラス・クインテット！

2022年
1月26日(水)

18時15分開場
19時00分開演

サントリーホール
ブルーローズ

東京都港区赤坂1-13-1

<https://www.suntory.co.jp/suntoryhall/>

「出演者」

- ・オッタビアーノ・クリストーフォリ
／トランペット
- ・ヒロ・ノグチ／トランペット
- ・高橋将純／ホルン
- ・葛西修平／トロンボーン
- ・ピーター・リンク／テューバ
- ・G.ガーシュウイン（ゲール編曲）／
「ポーギーとベス」より
- ・M.アーノルド／金管五重奏曲
- ・C.ドビュッシー／亞麻色の髪の乙女
他

入場無料
(要予約)



公益財団法人

国際音楽芸術振興財団

HORN

T R U M P E T

T U B A

アジアン コネクション

T R O M B O N E



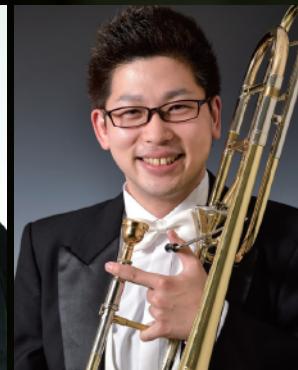
オッタビアーノ・クリストーフォリ
(トランペット)



ヒロ・ノグチ
(トランペット)



高橋将純
(ホルン)



葛西修平
(トロンボーン)



ピーター・リンク
(テューバ)

－個性派ミュージシャンの音楽がぶつかり合う最強のプラス・クインテット!－

アジアン・コネクション

PERFORMER

The Asian Connection B.Q.

元アトランティック・プラス・クインテットのメンバーとしてNYを拠点に活躍したヒロ・ノグチの呼びかけにより、イタリア出身で日フィル ソロ・トランペッタのオッタビアーノ・クリストーフォリ、ドイツで研鑽を積み、現在、大フィルのホルントップ奏者の高橋将純、アメリカ出身で仙台フィルチューバ奏者を務めるピーター・リンクなど個性的な音楽を持つ音楽家たちにより2016年に結成。2018年には若手期待の読響トロンボーン奏者 葛西修平が加わり更に魅力的なメンバーで活動を続ける。東京や日本各地での公演の他、音楽隊や吹奏楽団との共演、学校公演や公開リハーサル、マスタークラスなどの音楽教育の育成事業にも力を注いでいる。超個性派集団の作り出す音楽のマジック、正統派にしてエキセントリック、アジアとの繋がりを元に生まれた強力なプラス・クインテット!!



Hiro Noguchi
ヒロ・ノグチ
(トランペット)

アトランティック・プラス・クインテットのメンバーとしてニューヨークを拠点に8年間世界各地で演奏・教育活動を行う。2006年に東京に拠点を移してからはソリストとして演奏する他、国内主要オーケストラの客演首席・録音、レ・ミゼラブルやミス・サイゴンを始めとする数多くのミュージカル、スタジオ、ピッグバンド等で非常にユニークなキャリアを持つビーボディ音楽院卒業。メリーランド大学院修士課程修了。ジュリアード音楽院、ハーバード大学、ドイツ・ライプツィグ音楽大学を始め、世界各地でマスタークラスに招待されている。



Shuhei Kasai
葛西修平
(トロンボーン)

9歳よりトロンボーンを始める。2017年東京音楽大学卒業。これまでにトロンボーンを木村達也、箱山芳樹、吳 信一の各氏に師事。室内楽を田中眞輔、津堅直弘、アンドレ・アンリ、水野信行の各氏に師事。2015年学内オーディション合格者によるソロ・室内楽定期演奏会に出演。2017年東京音楽大学卒業演奏会に出演。現在、読売日本交響楽団トロンボーン奏者。



Ottaviano Cristofoli
オッタビアーノ・クリストーフォリ
(トランペット)

1986年イタリア、ウーディネ生まれ。ウーディネのコンセルバトリを卒業後、2004～2006年ユースイタリアンオーケストラに在籍。アメリカにてシカゴ交響楽団のD.クレヴェンジャー、T.ラーセン、C.マーティン、M.リデノア、R.マーティンに師事。ローマ歌劇場管、サンタ・チェチーリア国立管、ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ管などで首席奏者ほか、シュレスヴィヒ・ホルシュタイン音楽祭管、シカゴシビックオーケストラ、マイアミ・ニュー・ワールド・シンフォニーオーケストラなどでも演奏。2008年に来日、兵庫県立芸術文化センター管弦楽団第1奏者を経て、2009年、日本フィルハーモニー交響楽団に入団、現在、客演首席奏者を務める。日本、イタリア、中国、韓国などで多くのオーケストラと共に演奏。2015年ソロCD「稻妻～Fulgor～」リリースなど、目覚ましい活躍を続けている。



Masazumi Takahashi
高橋将純
(ホルン)

武藏野音楽大学、チューリッヒ芸術大学卒業。2002年東京文化会館新進音楽家デビューコンサートに出演。第77回日本音楽コンクールホルン部門入選。2008～2009年ヴェルビ工音楽祭オーケストラメンバー。2010～2013年チロル音楽祭オーケストラのソロホルン奏者。2014年より大阪フィルハーモニー交響楽団ホルントップ奏者。これまでにホルンを木下資久、田中正大、丸山勉、ラドヴァン・グラトコヴィッチ、ナイジェル・ダウニング、アレハンドロ・ヌニエスの各氏に師事。ナチュラルホルンをグレン・ボーリングに師事。



Peter Link
ピーター・リンク
(チューバ)

アメリカ合衆国バージニア州出身。バージニア州ノーフォーク陸軍音楽学校卒業後、1996年から3年間アメリカ陸軍音楽隊のメンバーとして日本に派遣。帰国後シカゴのデボル大学に入学し、在学中フロイド・ケリー、ジーン・ポコニー、ロジャー・ロッコに師事。2003年シカゴシビックオーケストラ首席チューバ奏者に就任。その後シカゴ交響楽団、シンシナティ交響楽団、デトロイト交響楽団など、全米各地のオーケストラに出演。2007年夏にはタンブルウッド音楽祭において講師を務めるなど、米国若手ナンバーワンの地位を確立した。2008年より仙台フィルハーモニー管弦楽団チューバ奏者。

PROGRAM

- ・ G. ガーシュウィン(ゲール編曲)／「ポーギーとベス」より
- ・ M. アーノルド／金管五重奏曲
- ・ C. ドビュッシー／亞麻色の髪の乙女 他

2022年1月26日(水)
18:15開場／19:00開演

会場：

サントリーホールブルーローズ
東京都港区赤坂 1-13-1 || <https://www.suntory.co.jp/suntoryhall/>

《お申込・お問合せ》<https://www.imusic-apf.org>



新型コロナウイルス 感染症対策について

新型コロナウイルス感染症予防及び感染拡大防止策を講じた上で実施いたします。公演内容は変更となる場合がございます。新型コロナウイルス感染症対策及び公演に関する最新情報は主催者ホームページをご確認下さい。

主催：
公益財団法人
国際音楽芸術振興財団

